



2022年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社AOKIホールディングス
代表者名 代表取締役社長 青木 彰 宏
(コード番号 8214 東証プライム市場)
問合せ先 取締役副社長 田村 春 生
(TEL 045-941-1388)

通期連結業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年11月5日に公表しました2022年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。また、特別損失を計上することとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想(A)	156,500	5,000	4,100	1,300	15.32
今 回 発 表 予 想(B)	154,900	5,400	4,350	2,550	30.05
増 減 額 (B)－(A)	△1,600	400	250	1,250	
増 減 率 (%)	△1.0	8.0	6.1	96.2	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	143,169	△5,793	△6,606	△11,931	△140.77

(2) 修正の理由

- ① 売上高は、第4四半期に入りファッション事業が好調に推移した一方、アニヴェルセル・ブライダル事業及びエンターテイメント事業では、新型コロナウイルス感染症の変異株が急拡大した影響を大きく受けた結果、上記のとおりとなる見込みです。
- ② 営業利益及び経常利益は、ファッション事業の増加が変異株の影響を受けた事業の減少分を補い、上記のとおりとなる見込みです。
- ③ 親会社株主に帰属する当期純利益は、2022年2月8日に開示しました固定資産の譲渡に伴う特別利益が発生したものの、固定資産の減損損失の増加により、上記のとおりとなる見込みです。

2. 特別損失（減損損失）の計上

当期末におきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、固定資産の減損損失2,244百万円を計上する見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上